

「フェアトレード」について学ぼう！

1. 「フェアトレード」とは・・・？

コーヒーや紅茶、バナナやチョコレート。日本では開発途上国で生産された日用品や食料品が、ときに驚くほど安い価格で販売されています。一方、生産国ではその安さゆえに正当な対価が支払われなかったり、生産性を上げるための過剰な農薬の使用や森林資源の無計画な伐採などの環境破壊が起こっています。（「フェアトレード・ラベル・ジャパン」HPより）
また児童労働の問題も見過ごすことは出来ません。

⇒「フェアトレード」とは、製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国など立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」のことです。

2. 知っておきたいこと

(a) フェアトレード・ラベル運動



*国際フェアトレードラベル機構の認証ラベル

フェアトレードの明確な基準を設定し、それを守った基準製品にラベルを貼付してわかりやすくし、フェアトレードを広めていこうというのがフェアトレード・ラベル運動です。（「フェアトレード・ラベル・ジャパン」HPより）

製品はラベル貼付で、わかりやすく！

(b) 国際フェアトレード認証が保証するもの

1. 生産者への適正な価格と長期的な取引
2. 生産者の社会的・経済的な発展
3. 生産物の品質と技術の向上
4. 生産者の労働環境と労働条件
5. 生産地の環境保全

目的：貧困・不平等に取り組み、地球の持続可能な発展を目指す。

(c) 日本では、どんなものがあるの？

日本のフェアトレード認証製品の市場ではコーヒーや紅茶が大きな割合を占めていますが、バナナやカカオ（チョコレートの原料）、スパイス、コットン製品なども増えています。

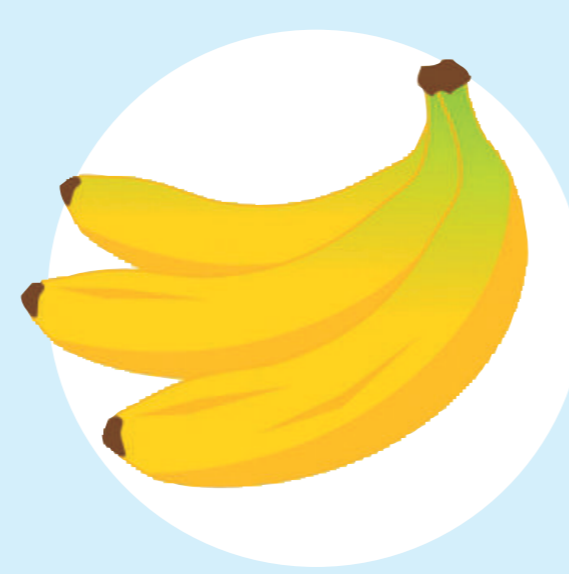
*他にもいろいろあります。



コーヒー



紅茶



バナナ



カカオ



スパイス



コットン製品

*フェアトレード②に続く ➡